

発行所 全日本建設交運一般労働組合
栃木県本部 〒327-0315
栃木県佐野市吉水駅前1-2-1
0283-62-7312 fax 0283-62-7318
http://www.dumptcg.org/
E-mail: DQJ06744@nifty.com

CTGの建交労 とちぎ

熊本地震発生・首都圏でも直下型地震の危険 オリンピックよりも防災・減災対策こそ優先すべき

今月十四日発生した熊本地震の被害が広がっています。東日本大震災以降、日本列島は地震の活動期に入ったことが指摘されています。
国の責務として、防災・減災対策こそ最優先に取り組むことが求められています。

ところが安倍内閣は、影響し遅々として進んでいき、四年以上連続で軍事費を引き上げ過去最高の五兆五〇〇億円に。

なにより問題なのは、防災対策・復旧・復興工事の担い手である建設労働者の労働条件が依然として改善されていないことです。

そのため、高齢化・人手不足は深刻です。大手ゼネコンをはじめとする建設業界による下請、労働者にたいする「買ったたき」「ピンハネ」は依然として横行しています。

5年前に発生した東日本大震災の復興工事は、建設労働者不足も依然として横行しています。そのような状況なのか、熊本ダンプ支部の



組合員を含め多くの建設労働者が復旧作業に奮闘しています。

熊本県本部では「熊本地震カンパ」を受付ています。カンパ金は中央本部を通して熊本県本部に送られます。

増える労働保険委託事業所 新年度20事業所に

事業主も労働者も 安心して働ける職場に

法人・個人を問わず、一人でも人を雇用する場合は、事業主には労働保険に加入する義務があります。
労働保険とは、労災保険と雇用保険の総称です。
労災保険は仕事上の怪我に適用され、治療費や休業補償が支給されます。雇用保険は失業した場合求職期間中の失業手当として給付されます。

ところが、未加入の事業所が増え、今年度は二〇事業所になります。組合では当面三〇事業所をめざしています。未加入事業所からの問い合わせをお待ちしています。



「三〇年ぶりの健康診断だよ」 高齢化とともに高まる健康意識

三月二十七日、春の恒例行事となった「組合の健康診断」。年々受診希望者が増えています。時間の関係で人数制限させていたが、今年度は三〇人が参加した。健康診断は三〇年ぶり。日曜日にやってももらえるのは助かる。看護婦さんが美人で血圧が上がった。



組合事務所2階が臨時診療所に



事務所前にレントゲン車が待機

安倍首相は熊本地震の発生によっても「消費税率引き上げの凍結は考えていない」とのこと。「アベノミクス」の大失敗を認めたくないのでしょう。国民の怒りをしめす時！夏の参議院選挙。